

# ガステーブル

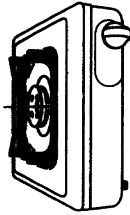
型式名 GK-10A

## 取扱説明書

保証書付

品名 TP-201S

機器コード 11-033-01-03169



このたびはガステーブルをお買い上げいただきありがとうございます。

- ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解したうえで正しくお使いください。
- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認ください。
- この取扱説明書（保証書付）は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店または、貴方の業者方スヘご連絡ください。その際、機本体の紙紙をご覧のうえ、型式名、製造年月をお知らせください。

正しく使って上手に節約

### 安全止と使いかた

#### この取扱説明書の表示について

この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただくための、以下のよう表示で注意を呼びかけています。この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

**△危険** この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

**△警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

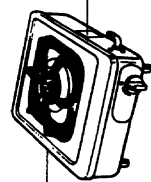
**△注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。

- 一般的な禁止
- 火気厳禁
- 必須を行う
- 分解禁止
- 接触禁止

ご使用になるときに、よく御覧いただきたい内容を示しています。

#### 機器本体の表示について

使用上の注意・火災注意・中げど注意  
使用上の注意・火災注意・中げど注意  
を左側面に表示しています。



TOKYO GAS

### 必ずお守りください

#### △危険

ガス漏れに気づいたら  
●全ての処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電器器具（換気扇その他の）のスイッチの入、切や電源プラグの抜き差しおよび周囲の電線を触らない。  
●水や火を引かずに火災発生を知らせる。  
●火災発生を知らせる。



火気厳禁



#### △警告

必ず銘板に表示のガス種を確認する  
●銘板（機器の右側面に貼付）に表示してあるガス種（ガスグループ）を確認する。表示のガス種が一致しないときは完全燃焼器具による一酸化炭素中毒の危険がある。燃焼器具の仕様と一致しない場合は、必ずガス種を確認する。わからない場合はお買い上げの販売店または、貴方の業者方に連絡する。



ガス種を確認

機器の上や周囲には、カーテンなど燃えやすいものを置かない  
●火災の原因になります。

機器の上や周囲にスプレー缶やカセットコンロ用ボンベなどを置かない  
●熱でスプレー缶の圧力が上がり燃焼するおそれがあります。

機器本体を設置する場合、本体の下に新聞紙やビニールシートなどの燃えやすいものを敷かない  
●火災の原因になります。

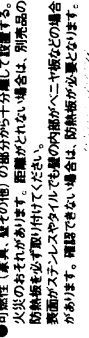
スプレー・ガソリン・ベンジンなど引火のおそれのあるものは使用しない  
●引火して火災のおそれがあります。

機器周囲の改装注意  
●機器を設置した後、機器周囲の改装（戸用欄をつけるなど）を行う場合は、機器と可燃物との間隔距離を守ること。火災などの原因となります。

部品は正しく取り付け  
●「サーキュレーター」や「ファン」などは上下前後を正しくセットする。誤セットした場合、火が不燃になったり、機器が異常発熱します。

市販の補助用具（アルミはく製する受け皿など）やエネをつたった補助具は使わない  
●補助具は、その補助具の付属品、あるいは指定のものを使用する。市販のアルミはく製する受け皿やエネをつたった補助具は、一酸化炭素中毒や異常発熱の原因となります。

可燃性の壁や家具から十分離す  
●可燃性（床、壁、天井）の部分が十分離して設置する。火災のおそれがあります。距離がない場合は、別売品の防熱板を必ず取り付けてください。



#### 分解禁止

●修理技術者以外の人には絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり異常作動してけがの原因となります。

#### 異常時の処置

●燃焼中に異常な燃焼、臭気、異常音を感知した場合は、直ちに使用を中止し、ガス種を確認する。

●上記の処置をしてもらえない場合は使用を中止し、お買い上げの販売店または、貴方の業者方に連絡する。

●地震、火災など緊急の場合は、迅速に使用を中止し、ガス種を確認する。

●火をつけたまま離れない  
●火をつけたまま離れ、外出は絶対にしない。電器や家具などの場合も、一旦、火を消す。特に天ぷら、揚げ物など火をつけている場合は危険です。

●火災の原因になります  
●火をつけたまま離れ、外出は絶対にしない。電器や家具などの場合も、一旦、火を消す。特に天ぷら、揚げ物など火をつけている場合は危険です。

●使用後は必ず消火を確かめ、必ずガス種を確認する  
●ガス種を確認する

●火をつけたまま離れない  
●火をつけたまま離れ、外出は絶対にしない。電器や家具などの場合も、一旦、火を消す。特に天ぷら、揚げ物など火をつけている場合は危険です。

●火をつけたまま離れない  
●火をつけたまま離れ、外出は絶対にしない。電器や家具などの場合も、一旦、火を消す。特に天ぷら、揚げ物など火をつけている場合は危険です。

●火をつけたまま離れない  
●火をつけたまま離れ、外出は絶対にしない。電器や家具などの場合も、一旦、火を消す。特に天ぷら、揚げ物など火をつけている場合は危険です。

●火をつけたまま離れない  
●火をつけたまま離れ、外出は絶対にしない。電器や家具などの場合も、一旦、火を消す。特に天ぷら、揚げ物など火をつけている場合は危険です。

●火をつけたまま離れない  
●火をつけたまま離れ、外出は絶対にしない。電器や家具などの場合も、一旦、火を消す。特に天ぷら、揚げ物など火をつけている場合は危険です。

●火をつけたまま離れない  
●火をつけたまま離れ、外出は絶対にしない。電器や家具などの場合も、一旦、火を消す。特に天ぷら、揚げ物など火をつけている場合は危険です。

●火をつけたまま離れない  
●火をつけたまま離れ、外出は絶対にしない。電器や家具などの場合も、一旦、火を消す。特に天ぷら、揚げ物など火をつけている場合は危険です。

●火をつけたまま離れない  
●火をつけたまま離れ、外出は絶対にしない。電器や家具などの場合も、一旦、火を消す。特に天ぷら、揚げ物など火をつけている場合は危険です。

●火をつけたまま離れない  
●火をつけたまま離れ、外出は絶対にしない。電器や家具などの場合も、一旦、火を消す。特に天ぷら、揚げ物など火をつけている場合は危険です。

●火をつけたまま離れない  
●火をつけたまま離れ、外出は絶対にしない。電器や家具などの場合も、一旦、火を消す。特に天ぷら、揚げ物など火をつけている場合は危険です。

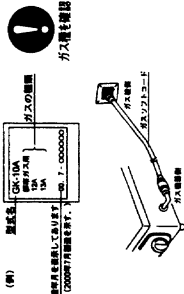
●火をつけたまま離れない  
●火をつけたまま離れ、外出は絶対にしない。電器や家具などの場合も、一旦、火を消す。特に天ぷら、揚げ物など火をつけている場合は危険です。

●火をつけたまま離れない  
●火をつけたまま離れ、外出は絶対にしない。電器や家具などの場合も、一旦、火を消す。特に天ぷら、揚げ物など火をつけている場合は危険です。



■準備

- 1. 梱包からの取り出し  
梱包から本体および部品を取り出し、梱包部材を取り外します。
- 2. ガスの種類を手チェック



●機器右側面(表紙)に表示してあるガス種(ガスグループ)を必ず使用する。火災の原因および不完全燃焼のおそれがあります。

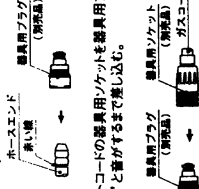
■機器との接続

ガスソフトコードでガスコンセント接続する場合

ガスコンセントとはつまみがないガス栓のことで、ガスソフトコードに付いているソケットを差し込みと自動的にガス栓が開き、抜くと閉じます。

ガス機器側の接続

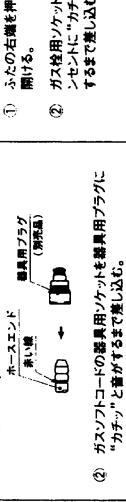
① まず、別添の器具用プラグをホースエンドの赤い線まで差し込み。



② ガスソフトコードの器具用ソケットを器具用プラグに「カチッ」と音がするまで差し込む。

ガス栓側の接続

取り付けかた  
① ふたの右側を押し、ふたを開ける。



取り外しかた  
右側にあるふたを解すと、ソケットが外れます。

ゴム管接続する場合

- ゴム管は、ガス用ゴム管(検査合格品またはJISマークの入っているもの)をご使用ください。
- ガス用ゴム管を確実に接続しないようにできるだけ長く切ってください。(2m以下)
- ホースエンドの赤い線は必ず差し込み、必ず止めてください。
- ガス用ゴム管の一方をガス栓に差し込み、必ず止めて確実に止めてください。

△警告

- ひび割れたり、差し込みがゆるみでいるガス用ゴム管の使用や、継ぎ足し、二分岐は絶対しない。
- ガス用ゴム管を折ったり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- ガス用ゴム管をガスステープルの下に通したり、熱れたりしないように、また通熱することのないようにトッププレートより低い位置にセットする。
- ガス用ゴム管は、油や薬品で腐蝕することがあります。ガス用ゴム管の使用状態が常に点検できるように接続する。
- ガス用ゴム管は、ホースエンドの赤い線まで差し込んでゴム管止めを確実に止めてください。
- ガス用ゴム管の一方をガス栓に差し込み、必ず止めて確実に止めてください。

使いかた

■準備

- 器具つまみが「止」の位置にあることを確認します。
- 機器が接続されているガス栓を全開にします。



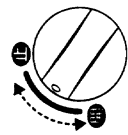
■点火

- 器具つまみを「開」の方向へ、いっぱい回します。
  - カチッと音がして、バーナーに点火します。
  - 点火してから数秒間つまみを保持し、手を離します。途中で手を離すと点火しなかったり、消えてしまったりします。
- 初めて使うときには  
●ガス用ゴム管内に空気が入っている点火しにくいことがあります。点火操作を3～4回繰り返します。



■火力調節

- 点火操作をすると、火力は強火の状態になります。
- 器具つまみを回して、炎を見ながら火力を調節します。
- 強火から弱火にするときはつまみを「開」から「止」の方向へゆっくり回していき、炎に回すと炎が消えてしまうことがあります。
- 弱火から強火にするときはつまみを「開」の方向へ回します。

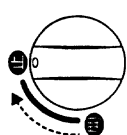


△注意

- 鍋の大きさや、とっぺの形状などに合わせて炎を調節する。解気熱や炎があふれて鍋のとっぺが過熱します。とっぺが焦げたり変形することもあるので注意する。
- やかんやフライパンなど、とっぺが傾斜しているものは注意して使う。傾斜部分の過熱の原因になります。

■消火

- 器具つまみを「止」の位置まで戻します。完全に火が消えたことを確認します。



目録の書き方

安全に正しくお使いいただけるように、点検とお手入れは定期的に... 日常の点検・お手入れの際はガス栓を閉じ、燃焼が十分に冷えてから行ってください。

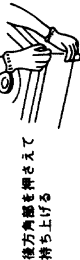


分解禁止

- 点検のポイント 次の8つのポイントで点検してください。
●ガスバルブのまわりに漏えいしやすいものを置いていませんか?
●ガス用ゴム管が古くなってひび割れていませんか?
●ガス用ゴム管がホースや他の機器に絡んでいませんか?
●ガス用ゴム管はお重さのガス栓のネジまで十分に差し込まれていますか?
●ガス用ゴム管はガス栓のネジのネジの先端まで十分に差し込まれていますか?
●ガス用コードの破損用ソケットが確実に差し込まれていますか?
●ハーナーキャップ、しるまかけ、こたなどが入り込んでいませんか?
●立消え安全装置の交換部品に、黒こげれによる汚れがついていませんか?

お手入れのしかた (トッププレート)

- トッププレートをきれいにします。
●トッププレートは、台所用中性洗剤を濃めた布で汚れを落とす。
●トッププレートは、台所用中性洗剤で水洗いしてから、水気を拭き取ります。特に汚れのひどいところは外して水洗いもします。トッププレートは簡単に取り外しができます。



後方向前を押しさえすれば持ち上げられる

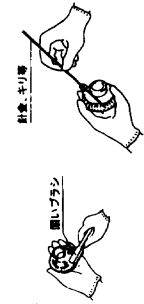
- トッププレートは簡単に取り外しができます。
●トッププレートの後面を上へ持ち上げて、トッププレートを外します。台所用中性洗剤で水洗いしてから、水気を拭き取ります。カットと蓋がするまでトッププレートを本体にはめこみます。

- 【前面】
●トッププレートを外すときや、お手入れの際は、けがのないように、必ず両手に手袋などをあはせること。
●水気をまわす布で汚れを落とすから、乾いた布で水気をふきとります。
●汚れのひどいときは、台所用中性洗剤を濃めた布で、汚れを落とすから乾いた布で水気を拭き取ります。

【注意】

- 強力な洗剤、シンナー、ベンジン、ミガキ粉などは使用しない。
●裏面にキズがつくことがあります。

- 【コンロ部】
●ハーナーキャップをきれいにします。
●目まつしたハーナーは不完全燃焼をおおそれがあります。
●ハーナーキャップを取り外してブランや竹炭できれいに掃除します。



針金、毛ワリ

黒いブラン

- 立消え安全装置の交換部品をきれいにします。
●交換部品についていた黒こげれや水は、布で拭き取ります。汚れがひどいときは黒いブランなどの茶色か、ブランで掃除してください。



こたをきれいにします
●取り外して台所用中性洗剤などで水洗いします。水洗いの際はよく水気を拭き取って正しい位置に取り付けます。

【注意】

- ハーナーキャップを水洗いした後は、よく水気をまわしてから正しくセットする。点火不良、異常燃焼や油煙の原因になります。
●交換部品はブランなど黒いものでかいたり、黒いものをふつ付たりしない。故障の原因となります。
●お手入れのとき、交換部品に衝撃や無理な力を加えたり、強いものをぶつたりしない。

転居される場合

- ガスの配管が異なる地域へ転居される場合は、製品の交換や調整が必要になります。転居先のガス会社を事前にうかがい、必要の費用が分かるようにしてください。また、転居先で調整が必要かどうかを確認してください。この場合、費用は転居先で発生します。また、ガス会社への転居の場合はガスコンセントも変更する必要があります。

補修用性能部品の最低保有期間について

- この製品の補修用性能部品(燃焼維持のために必要な部品の最低保有期間は製造打切り後5年です。ただし、最低保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は有料で修理いたします。

アフターサービス等についてわからないとき

- お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへお問い合わせください。



事業所一覧

Table with columns: 支店 (Branch), 所在地 (Location), 電話番号 (Phone Number). Lists various branches across Tokyo and surrounding areas.

※ご使用中の機器に関するお問い合わせは、ご使用地区の上記事業所または販売店にお願いたします。

東京ガス株式会社 〒105-8537 東京都港区新橋17番5号20号 TEL.03(4433)2111

長期間使用しない場合

- 長時間使用しない場合は必ずお部屋のガスを閉じてください。
●お手入れもよくおこなって次回使用するときを便利に。お手入れ方法は「日常の点検とお手入れ」を参照してください。

